

# 吾妻山

## 概況

火山活動は穏やかに経過しました。

大穴火口(一切経山南側山腹)付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

## 地震活動の状況

火山性地震は 45 回で、先月(先月 44 回)と同程度観測しています。これらの地震は一切経山の南東側で発生しているとみられます。

火山性微動は観測されませんでした。

モホ面付近(深さ 30km 前後)が震源とみられる低周波地震は 1 回観測されました(先月 8 回)。

## 噴気活動の状況

遠望観測(監視カメラ)では、大穴火口付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

## 地殻変動活動の状況

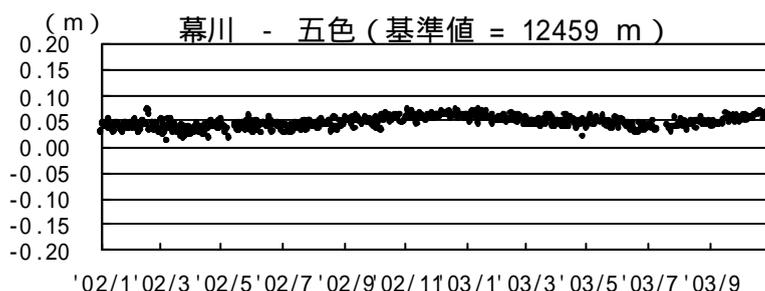
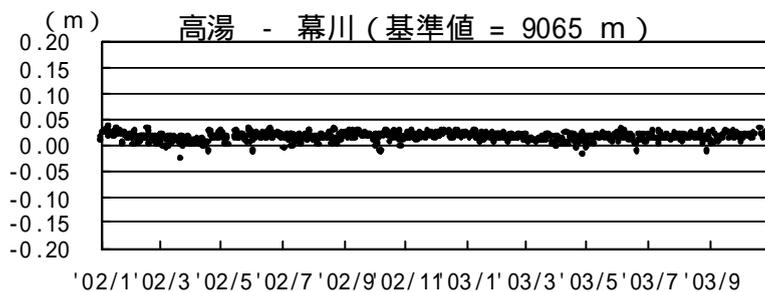
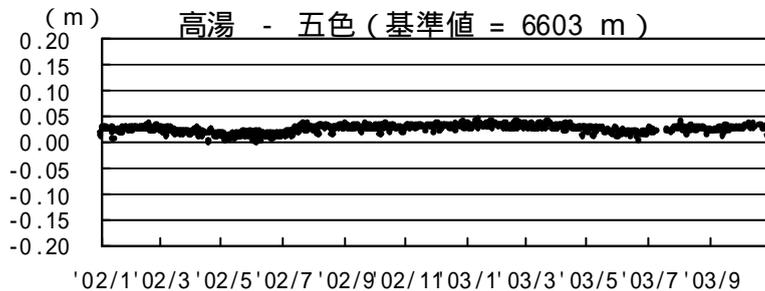
GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。

## 現地観測の状況

10 月 3 日に現地観測を実施しましたが、噴気・地熱地帯の状況に変化はみられませんでした。



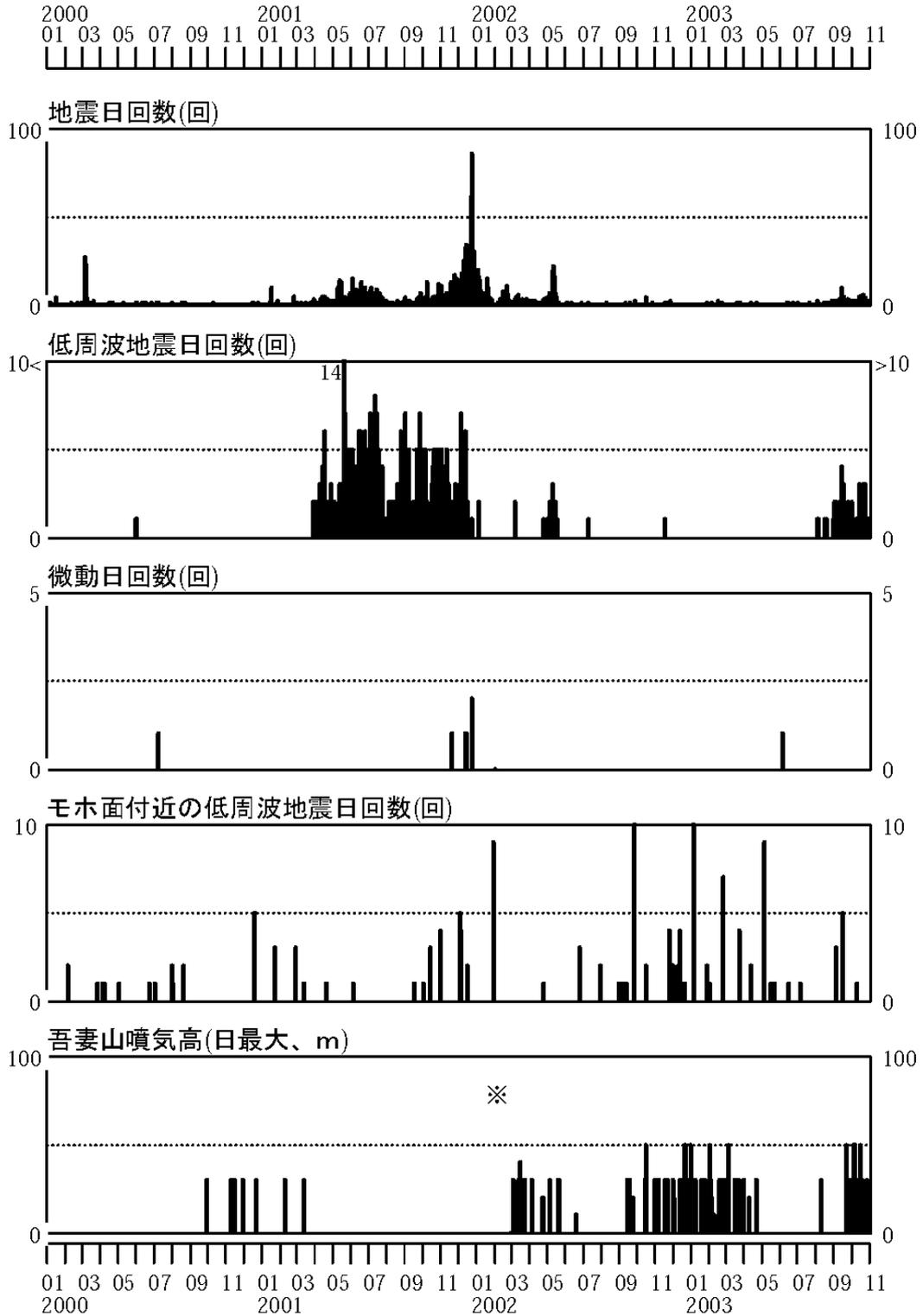
吾妻山火山観測点配置図



GPS 基線長変化図(2002.1~2003.10)

# 吾妻山 活動一覧

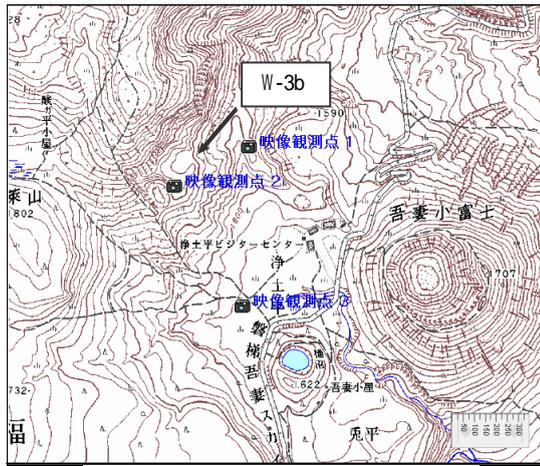
2000/01/01~2003/10/31



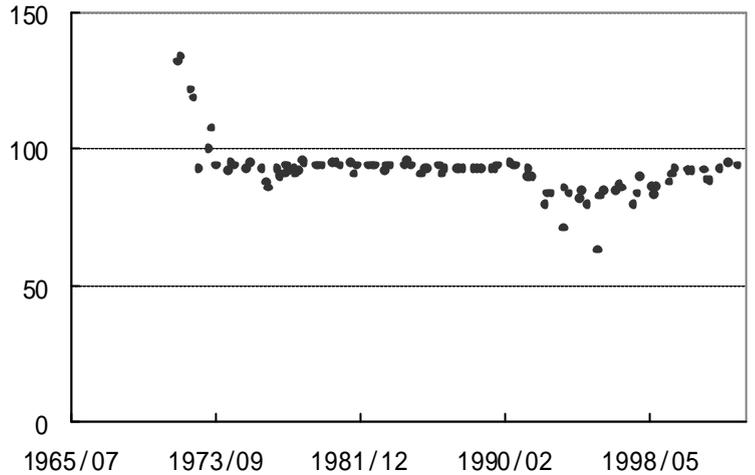
2002 年 2 月以前は定時及び随時観測データ。2002 年 3 月以後は収録データにより全時間を精査。

**現地観測の状況**

10月3日に現地観測を実施しましたが、噴気・地熱地帯の状況に変化はみられませんでした。

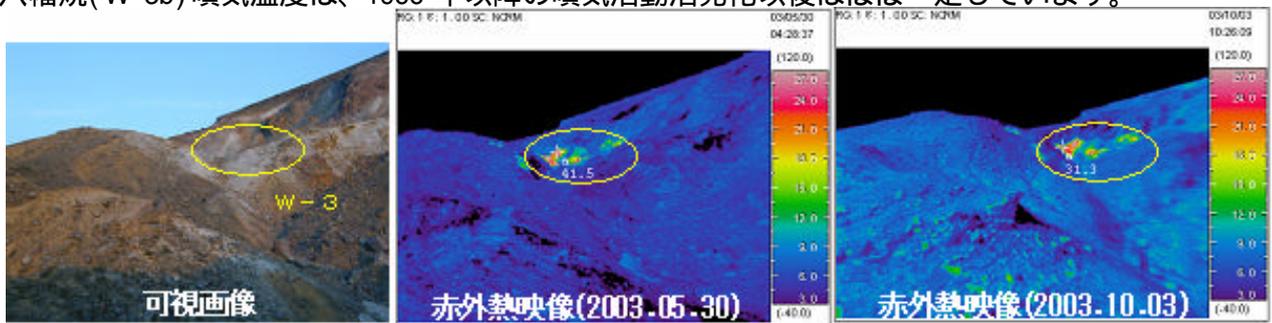


赤外熱映像観測地点図

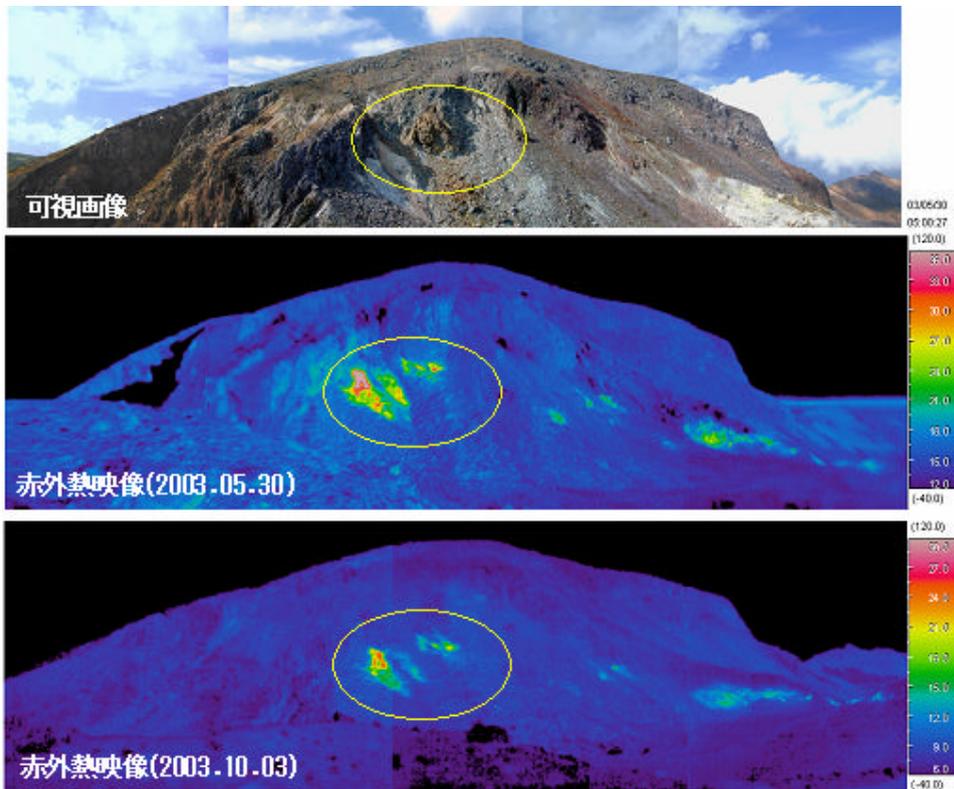


八幡焼(W-3b)の噴気温度変化図(1971年8月~2003年10月)

八幡焼(W-3b)噴気温度は、1966年以降の噴気活動活発化以後はほぼ一定しています。



W - 3 観測点 (映像観測点 1) の可視画像 (左) と赤外熱映像 (中、右)



W - 6 観測点 (映像観測点 2) の可視画像 (上) と赤外熱映像 (中、下)

W-3 及びW-6 観測点は、前回(5月30日)と比較して熱異常領域の面積や温度には変化が見られません。